

～高原トマト作りで地域の担い手を育成～
中嶋 豊さん(久万高原町(旧久万町))

愛媛県農業指導士 1951 年生まれ



☆経営概況☆

夫婦で夏秋の大玉トマト（ビニールハウスによる雨除け）を34 a、水稻を40 a栽培しています。トマト苗の接ぎ木の際には臨時雇用していますが、大半は2人で作業をこなしています。年齢とともに、最盛期には過剰労働かな？と思うようになってきました。最近は、少しずつ労働時間を減らしながら、夫婦の心休まる時間を増やしていきたいと思っています。

☆ここがポイント☆

久万高原町でのトマト栽培（JA部会）はエコえひめ認証を受けた減農薬、減化学肥料栽培です。高原のイメージで夏冷涼！とお考えの方が多いのですが、晴れた日の昼間は平地よりも暑くなることも多々あります。そのような環境下では、何よりもトマトの生育状況に応じた栽培管理が重要で、**トマトの良好な健康状態をいかに維持していくのかがポイント**になります。このため、私を含め、町内のトマト農家はみんな**土づくりに力を注いでいます**。

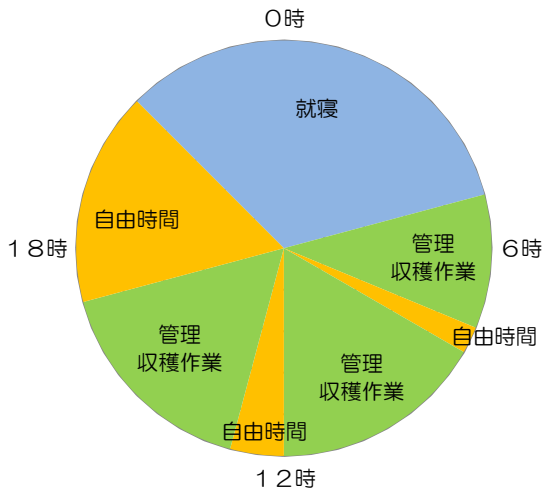


誘引作業



芽かき作業

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

トマトの栽培が始まる4月から収穫を終え圃場等の片付けが終わる11月までの期間はほぼ休みなしです。特に収穫盛期には早朝から収穫・出荷し、一息つく間もなく吊り下げなどの作業をする毎日が続きます。冬場は逆に、のんびりと山仕事（林業）や夏場忙しくて出来なかった作業をしています。

夜、大好きなオーディオで音楽（ジャズ）を鑑賞したり、妻と行く四国88ヶ所参り、たまの孫の訪問が最近の楽しみです。主に冬場の楽しみになっています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|------------------|---|---|---|---|--------|---|
| 【繁忙期】 | | | | | | |
| ← 収穫・出荷・管理作業 → | | | | | | |
| 【農閑期】 | | | | | | |
| ← 林業・施設補修・土づくり → | | | | | ← 休日 → | |



トマトハウス



若手生産者への指導

☆これからの夢や目指すもの☆

幸いなことに、農業指導士という立場上、地域の新規就農者と接します。頼りにしてくれる後輩達の成長を見ながら、産地の将来に頼もしさを感じ、今後も、少しでも多くの若者たちの独り立ちに貢献できればと思っています。

☆メッセージ☆

町ではトマト農家を目指す新規就農者の研修、就農の支援が充実しています。楽しんで儲かる仕事ではありませんが、頑張って結果を出せる人は、それ相応の所得が得られますし、何よりも自然豊かな環境下での生活はお金では買えないかけがえのない時間です。興味を持たれた方は、ぜひ一度、久万高原町に相談してみてくださいはどうか。